

令和7年度 教育委員会表彰式 式辞

(日時) 令和8年1月5日 (月) 午前10時30分

(場所) ときわ会館 5階 大ホール

令和7年度 さいたま市教育委員会表彰式にあたり、教育委員会を代表して式辞を申し上げます。

まずは、教育功労賞を受賞された皆様、本日は誠におめでとうございます。

皆様は、人格・識見共に高く、永年にわたり情熱と使命感をもち、さいたま市における教育行政及び学校教育の振興に尽くされ、極めて顕著な功績を残されました。ここに、深く感謝申し上げます。

振り返りますと、皆様が奉職に就かれた頃は、昭和から平成へと元号が変わり、社会構造の変化に伴い国際化・情報化が進む中、知識詰め込み型教育の弊害等が問題視された時代でありました。平成元年に改訂された学習指導要領では、社会の変化に自ら対応できる心豊かな人間の育成を目指し、思考力・判断力・表現力などを重視した「新しい学力観」が示されました。小学校では「生活科」が新設されるなど、その後、いわゆる「ゆとり教育」、「生きる力の育成」と学習指導要領の改定が繰り返される時代の転換期でありました。また、行政に目を移せば、皆様のマンパワーを原動力に、平成13年に3市合併、平成15年には政令指定都市へと移行し、平成17年に旧岩槻市の合併と、まさに今のさいたま市の礎を築かれてこられました。学校にかかる様々な社会的要請が高まる激動の時代を、皆

様は若手や中堅の職員として、最前線で業務にあたり、御活躍されてこられました。

コロナ禍においては、皆様を含めた全職員の努力により、ICT をフル活用できるような教育環境の整備を推し進め、子どもたちの学びを止めることなく、学習活動の一層の充実を図られてきました。また、コロナ禍以降増え続ける、いじめ問題や不登校児童生徒へのきめ細かな支援などの喫緊の課題に対して、皆様は豊富な知識と経験を生かし、解決に向けて、たゆまぬ努力を積み重ねてこられました。

このように教育を取り巻く環境が大きく変化する中でも、皆様は、管理職等の責任ある立場から、子どもたちの安全で安心な学校生活を守るため、日々大変な御努力と御苦勞を重ね、高い識見に基づく卓越した指導力を発揮し、他の模範となる教育行政や学校経営を実践してこられました。

本年度、さいたま市教育功勞賞を受賞された5名の皆様の、これまでの献身的な御尽力と御功績に、改めて深く敬意を表します。

今、教育委員会では、「自立した学習者」の育成を目指して、「さいたま市スマートスクールプロジェクト（SSSP）」を中核に位置付け、学校における「学び方」「教え方」「働き方」改革を加速度的に推進しております。また、子どもにとっての学びの場や居場所の選択の幅を広げるため、去年は、全校の校内教育支援センター「Sola（ソラ）るーむ」の環境の充実を図り、今年はいよいよ学びの多様化学校「いろどり学園」を開校いたします。今後につきましても、子どもたちが予測できない社会の変化に向き合い、「エージェンシー」を発揮して、自らの幸福

な人生と豊かな社会を創り出していけるよう、「Well-being（幸せ）を保障する教育」を推進してまいります。

本日、受賞された皆様におかれましては、本市の目指す教育の推進・具現化のため、豊富な経験と実績を生かし、引き続きお力添えいただきますようお願い申し上げます。

次に、優秀教職員表彰の皆様、本日は誠にありがとうございます。

この制度の目的は、教職員及び教職員組織としての資質に優れ、模範的であり、学校における教育実践等に顕著な成果を上げている教職員及び教職員組織の表彰を通して、その功績を広く周知するとともに、本市の教職員の意欲や資質能力の向上、指導方法の工夫改善に資することにあります。

本日、さいたま市の優秀教職員及び優秀教職員組織として表彰された7名と1組織の皆様は、学校運営、学習指導、学級経営、特別活動、部活動、学校保健、生徒指導、地域との連携・協働等、様々な分野において力を発揮し、他の模範となり、さいたま市全体の学校教育の充実・発展に多大な貢献をされ、その成果は、誠に顕著なものがあります。これまでの皆様の大きい御努力に、改めて敬意を表します。

今後は、優秀教職員として、優れた教育実践を広く公開し、若手教職員のロールモデルとなり、さいたま市全体の教育水準の更なる向上のため、引き続き御尽力、御活躍されることを期待しております。

最後に、教育委員会職員表彰の皆様、本日は誠におめでとうございます。

本市では平成26年度から、他の職員の模範となる職員に対し職員表彰を行っています。先程行われました市の表彰式においても、教育委員会が抱える財政的課題を、きめ細やかな対応と幅広い知識で解決に導き、組織全体の業務理解の向上に大きく貢献している教育財務課の三上主査が市長から表彰を受けたところです。他にも、教育委員会にはたくさんの素晴らしい職員がおりますので、ぜひそうした職員を教育委員会においても表彰したいと考え始めたのが「教育委員会職員表彰」です。本日表彰された皆様は、いずれも、日々の仕事に真摯に取り組み、その責任感、行動力、貢献度など、他の職員の模範となる職員として、その仕事ぶりを評価いたしました。今後も、自らの仕事に誇りを持ち、更なる向上心を持って、さいたま市の教育行政の一層の推進に力を尽くしていただけることを心より期待しております。

結びに、各賞を受賞された皆様方のこれまでの御功労に改めて敬意と感謝の意を表し、今後の御健康と御多幸を心から祈念申し上げ、式辞といたします。

令和8年1月5日

さいたま市教育委員会教育長

竹居 秀子